（1）　昭和30年12月5日 第3種郵便物認可（日曜・祝日の翌日休刊）　社団法人日本地方新聞協会加盟（日刊）　第18371号

岳陽新聞

11月3日　金曜日
2017年（平成29年）

発行所 岳陽新聞社
〒418-0002 富士宮市中原町7番地
☎（0544）24-9050　FAX（0544）24-9007
購読料1か月630円　1部売り 50円

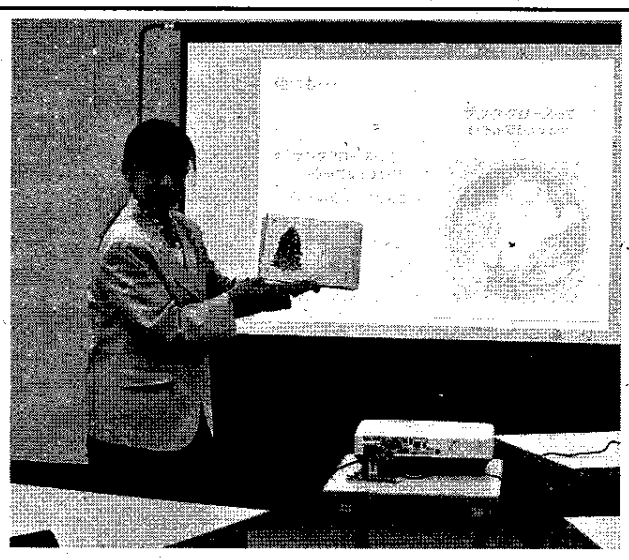
創業明治二年
㈱江戸屋
本店/宮町3-2 Tel 27-2003
城北店/城北町361 Tel 25-7000
富士の銘菓 ぐるかる

絵本の豊かな世界を、孫や子どもたちに伝えたい

「クリスマスやお正月に孫に読んであげたい絵本」特集

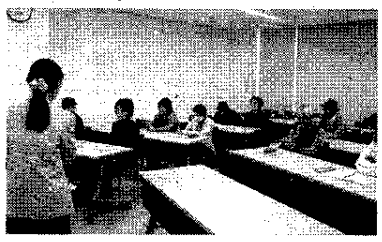
元アナウンサーの語り、聞き手を物語世界へ連れ

富士宮朗読研究会


聞き取りやすく抑揚をつけた語りで惹きつけ

富士宮朗読研究会は1日、大富士交流センターで「第3回絵本読み聞かせ講座」を開催した。

同講座は9月に開かれた「絵本の読み聞かせのポイント学びませんか」講座の3回目となり、今回は孫たちが帰省する年末行事のクリスマスとお正月に関係した絵本の紹介が行なわれ、関心を集めた。


絵本を楽しみ学びを深め

講師には元SBSアナウンサーの村上裕子絵本学会会員が招かれ、専門家から見た、美しい挿絵と言葉を用いた何冊かの翻訳絵本が紹介された。

講座では読み聞かせの基本が伝えられ、良い声と読み、早さや間の大切さについて再び指導が行われた。

絵本紹介では英独による先の戦争でクリスマスの日に起きた奇跡と、母国で待つ人の悲しみを描いた『世界で一番の贈り物』の朗読が行なわれ、言葉は少ないが心温まる「遠いクリスマス」などの紹介が行なわれた。

お正月を描いた作品では『おもちのきもち』『もうすぐお正月』『丸い地球の丸い一日』など、長く読まれているベストセラーを紹介、「子どもたちと一対一でじっくりゆっくり読むのに向いています」と伝えられた。

参加者10人は、村上さんが読み聞かせる聞きやすい声、抑揚の付け方、間合いなどを学びながら、物語の世界を思い描いていた。

質疑応答では「小さな子にはどのような本がいか」や「年少さん向けの本は」などの質問があり、子どもたちに素晴らしい本の世界を知ってもらいたいという熱意が伝わってきた。

高校生のまちづくりビジネス活動「富士宮高校会議所」

『富士宮モデル』全国へ発信

「日本高校会議所」設立準備委員会を立ち上げ参加を呼びかけ

富士宮市内の5高校の生徒たちが連携して、高校生の視点と行動力で地域振興や地方創生・商店街再生・地域ビジネスの手法について実践を通して学び、アイデアを発信している「富士宮高校会議所」（中村真緒会頭）は、事務局としている西町レトロ館前で「れとろ楽市」を開催し、市の商工フェアなどのイベントに参加、地元素材の特産品・土産物商品開発を行い、「にしまち活性化プロジェクト」など様々な形で地域活性化に実践的に「日本高校会議所」の設立構想を練り、「日本高校会議所設立準備委員会」本部を立ち上げ、日本高校会議所設立の準備をスタートし、富士宮からの情報発信と呼びかけを始めた。

すでに『富士宮高校会議所』を商標登録して組織基盤拡充の体制を整え、「日本各地の高校生が連携して町おこしをしましょう」と情報交換と連携を呼びかけ、「高校という枠を超えて地域の活性化、地方創生を目指す、日本高校会議所の活動に参加しましょう」と設立準備委員会本部としての呼びかけを始め、近江八幡市の高校生などの活動交流も深め、ネットワーク化を図っている。

すでに四国地方の高校生などから申し込み問い合わせもあり、「手応えが感じられる」と好印象を受け止めている事務局では、設立総会を来年夏に富士宮で開催して富士宮に全国から訪れてもらい宮おどりや夏山富士などを楽しんでもらう設立総会を企画するなど、実現に向けた企画検討を進めている。

高校生のビジネス活動「富士宮高校会議所」設立から1年半余、高校生たちの「わが町富士宮活性化」に寄せる『富士宮モデル』は全国へ発信されて注目を集めている。

ふじおろし

『無私の精神いずこ』

悍馬に騎り、270年の徳川幕府をあっという間に打倒してしまった。

◆来年のNHK大河ドラマは西郷隆盛が主人公の『西郷どん』です。

西郷隆盛は理想のリーダーとして語られることが多いのですが、日本の近代史上において「己を捨て見返りを求めず、世のため人のために尽くした『無私の人』」として圧倒的な存在感があります。

薩摩藩の武士であった西郷隆盛は、「道を行うこと、聖賢を目指すこと」を生きる理念と考え生涯を貫きました。西郷は藩主島津久光によって、32歳の時に5年間、島流しの流刑を受けていますが、島流しの間中、佐藤一斎の『言志四録』を繰り返し何度も読んで、自らのものにしたと伝わります。『言志四録』の「聖賢」に生き方を学んだのでした。

◆明治維新や戦国など乱世・変革期における時代を駆け抜けた偉人たちの人間像を題材にした歴史小説を数多く著した司馬遼太郎は、『翔ぶが如く』で日本史上最大の内戦ともなった西南戦争（西南の役）に至るまでの経過を克明にたどり、西郷隆盛の人間像に迫っています。

司馬遼太郎は、西郷を「ふしぎとしか言いようのない神聖人格というものを持っていた」と綴り、「かれは本気で正義が通るものだと思っていたし、本気で誠実というものは人間もしくは世の中を動かしうるものだと信じていた」と捉え、「西郷は武士の情や武士の理性だけが世の中を救いうると信じている人であり、それが文明開化の世を築くというあらたな日本の大義名分のために惨落してゆくことを見るに忍びなかった」と論じています。

『翔ぶが如く』には、「英雄ほど、立身悍馬にのせられる。英雄とは時勢の悍馬の騎乗者のことをいう。西郷という人がそうであった。時勢の人間といううものを忘れて人を羨んでみたり、足元を見失って、ほかに心奪われる」と説いた言葉があります。

◆司馬作品に共通しているのは「武士は私利私欲のためではなく、名誉のために働く」という『誇り』と『無私の精神』で、西郷隆盛はその筆頭とも描かれている。

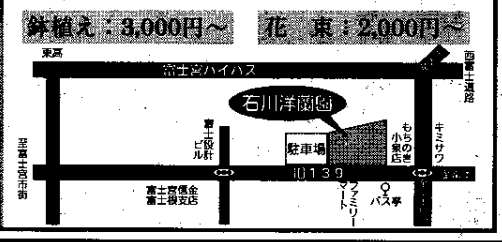
リーダーたる人物には『無私』の精神が求められることは「敬天愛人」の障害を貫いた西郷隆盛の生き様を見ても明らかなのだが、最近の政治家には『無私』の精神で公に尽くす「誠」のかけらもなく、身内や支援者の土地買い上げや事業・開発利権などに狂奔し、口利きや口出しをして政治や行政の権力を私欲に利する浅ましい姿を目にすることはないだろうか。

人生哲学「安岡教学」の安岡正篤の言葉に「人を指導する立場にある人、いやしくもエリートたる者は、『其の位に素して行う』、自分の立場に基づいて行う。自分の場から遊離しないで行うものである。現実から遊離するのが一番いけない。ところが人間というものは、とかく自分というものを忘れて人を羨んでみたり、足元を見失って、ほかに心奪われる」と説いた言葉があります。

【休刊のお知らせ】
11月3日は国民の祝日『文化の日』です。本紙は4日付けを休刊とさせて頂きます。ご了承下さい。
岳陽新聞社

広告は岳陽新聞へ

秋まつり大特売
〈期間〉11月3日(金)～5日(日)
激安
果樹苗木
温州みかん・青島みかん
シークワーサー
デコポン・夏みかん
レモン・本ゆず・花ゆず 他
花だん用花
パンジー・耐寒サクラ草
アリッサム・カンパニュラ
ストック
球根類 他
野菜苗
油菜(早生・晩生)
ブロッコリー・スティック(秋どり・3月どり)
キャベツ(秋どり・3月どり)
玉レタス・サニーレタス
チュサンチェ
分葱・ニンニク 他
近日発売
玉ねぎ苗大量生産
早生サラダ用白タマネギケルダマ
ネオアース・パワー
OK黄・赤玉の極み 他
無農薬栽培に驚異の効き
HB-101
1,000倍から10万倍に薄めて葉面散布、土壌灌水するだけ
＝良い品をどこよりも安く売る＝
㈱佐野農園
富士宮市朝日町18-11(バス停前)
TEL26-3518 FAX26-6038

※花束は予約制です。予め連絡下さい。
※切花は1本からお売りいたします。
石川洋蘭園
富士宮市小泉203
TEL・0544-22-8711
FAX・0544-23-1187

お祝い・記念日に
胡蝶蘭を贈りませんか
鉢植え・3,000円～　花束・2,000円～